

泉 いずみ

―目次―

表紙「勿忘（わすれな）の鐘」

「ネコ通信」野呂小蓮

震災十一年を迎えて

本当の繋がりと

幸せなら手をたたこう①

連載「私の出会った神様たち 11」

孤児院①

さとのりの知恵を読む 37 「八正道」

掲示板・お知らせなど



次世代へ つなぐ鐘の音 震災忌 博子

ネコ通信

最近のふーくと、なっちゃんは、せいかくが変わって

きました。昔は、ふーくのほうがジャンプ力がたかかったけれど今は、なっちゃんのほうがたかいです。ちなみに、ふーくのせいかくは、毎日 9:30 をすぎると、甘えてくる・たくさん鳴く・すぐ爪をだす・だっこが嫌い・なでられるのが嫌い・可愛い♡です!!!

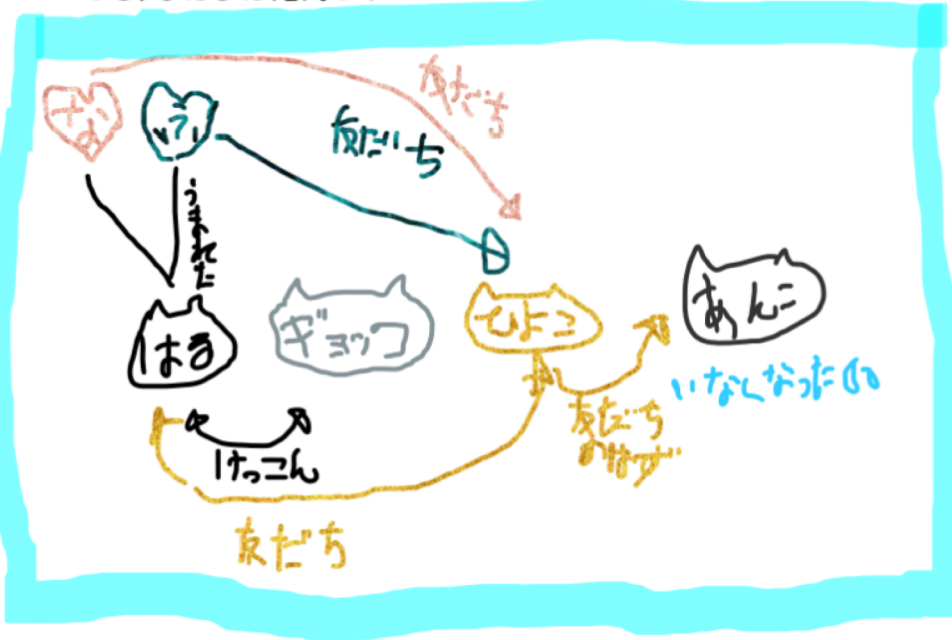
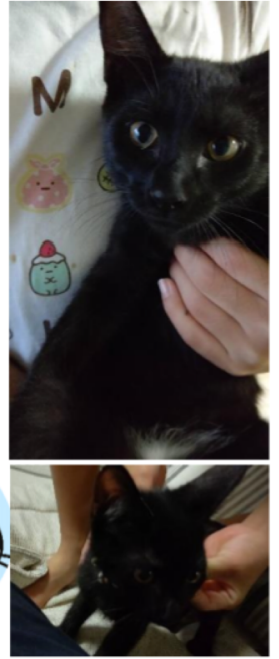
なっちゃんのせいかくは、よく食べる・太りぎみ・だっこが好き・なでられるのが好き・おいしいをたたくと、すぐゴロ〜んとする・可愛い♡です!!!

そして、私が寝ているとふーくと、なっちゃんが私の顔らへんにきて、ニャーと言って起こしにきます。少しじゃまです。でも、可愛いで〜す!!!

ふーくんの甘え方は、鼻を人間の前にもってきて、鼻と鼻をくっつけます。

なっちゃんの甘え方は、人間の上に乗ってきて、そこで寝ます。

ふーくと、なっちゃんは、私がとびらを、開けたらダッシュで、出ていきます。なのでつかまえるのが、大変です ♡ wwwwwwwww でも、まだまだ元気です!



家のネコたち

表 白

◆震災一一年目を迎えた心境を述べます。◆最近の風潮として、震災の風化が叫ばれています。十年ひと昔といわれ、どこか人ごとのようにも語られています。しかし、それでは犠牲になった方々や、被災して復興された方々に対して大変失礼ではないのかというのが私の実感です。◆震災の教訓を今に残す作業は努力を要します。特に日本では盛り上がりや盛り下がりのギャップがコロナ感染者の棒グラフのように顕著です。震災は流行では決してありません。いつまでもどこでも伝えていく責務が私達にはあると思います。◆震災当時、石巻在住の小学生が名古屋大学の学生となりました。自分が体験した震災の記憶を伝えるために、まだ災害が起きていない、東南海地震が予想される東海地方の大学を選んだというのは何という使命感に溢れた学生でしょうか！◆また、逆に被災した地域の大学で現地に通うという学生もいると聞きます。このように、多くの若者が震災の伝承に関わろうという動きはとても素晴らしい頼もしく思います。◆私たちが運営しているハザード会も、弟や妹までもが参加して、その輪が広がっています。被災地を訪問した生徒は全員が再び訪れて、更に学ぼうという強い気持ちを持ち続けています。コロナが落ち着いたら計画を立てる予定です。◆災害は私達の郷土にも遅かれ早かれ必ずやってきます。「まさか！」と言ってうろたえるのか、「来たか！」と言って、粛々と

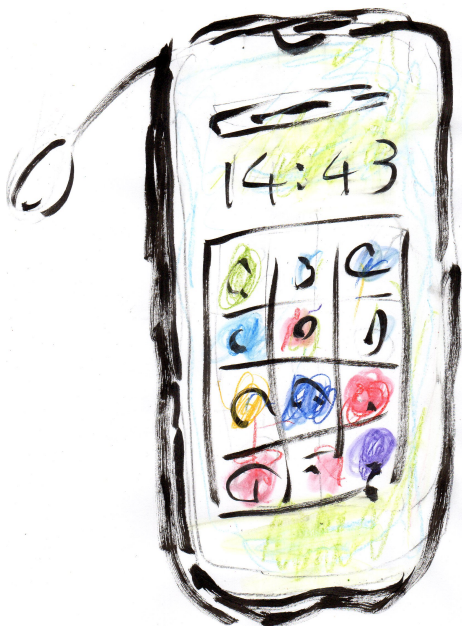
対応するのには雲泥の差がありますし、命を守る対応が全く違います。◆私達は被災地からその貴重な体験を学び生かさねばなりません。◆子どもたちの素直な意志を正しい方向に導くために、最善の努力を惜しまないことを誓います◆二〇二二年三月一日、野呂美道 敬白

◆当日、ハザード会員は美和町で行われた震災体験者の声を聴きに行った。素晴らしいイラストと本人でないと言えない言葉に圧倒された。◆私たちは東南海地震の予想が高まる中で何をせねばならないか、一層の危機感と、減災に取り組む活動を迫られていると感じた。同時に、震災を風化させない多くの語り部に畏敬の念を強く持った。◆今度は私達が彼らの述べた教訓の中から、自分たちで災害に対処する番である。被災者の方々からの多くの激励のを感じる。それに元気で応えなければと痛感した。



◆SNSとって交流サイトについて、一言申しあげ
る。中学生が裸の写真を送らされたとして、犯罪
の温床にもなりかねない話をドキュメンタリーで
見た。ショックだった。◆問題なのは、若者が、
淋しい・家出した・孤独だ・死にたい等の言葉を
不特定多数の（会員）に向かって発信してしまう
所にある。すると、すぐに反応がある。いつでも
泊めてやるよ・いっしょに死のう・話し相手にな
ろう、と。◆よほど暇なのか？それとも相手を手
ぐすね引いて待っていたのか？◆中学生は相手を
信用する代償として、自分の秘密の映像を送って
しまう。そうするとそれがよそに流れてとんでも
ない結果となる。◆私の意見を代弁してくれる記
事を紹介する。中日新聞2月22日付け「人生の
ページ」より。「2020年代に入った日本では、
高齢者たちから子供たちまで、スマホやPCで多
くの人たちと『つながって』いる。SNS（会員
制交流サイト）等でのつながりを確認し続けるの
にかなりの力と時間を注いでいる。だがいざとい
う時、それらのつながりはあるという間に薄れて
しまう。死後も機器上に相手はいるが実在はしな
い。オンライン上のつながりは失われやすい。」
島蘭進◆中学生が「死にたい」という言葉を発す
るまでに、色々なことが考えられる。家庭ではど
う彼らを見守ったのか？地域では？学校では？◆
わが子の元気がない様子を親は気がつかなかった
のか？或いは家庭内DVも考えられる。◆今は、

プライベートをお互いに出さない。たとえ隣近所
でも、我が家の恥は出さない。そのかわり隣のこ
とも口を出さない。地域社会も見て見ぬ振りが
当たり前。スーパーへ行ってもレジのところ、
声かけする店員に挨拶すらもしない。◆そのくせ
SNSでメールが入るとすぐに返事をする。相手
から「遅い」とクレームがつくからか。◆目の前
の相手よりスマホの相手の方が大事らしい。本末
転倒といえないだろうか。以前久しぶりに娘と車
に同乗したことがあった。電話がかかってきた。
娘はとうとう父親と一言も言葉を交わさず下車し
た。蹴とばしたい気持ちだった。◆電波で繋がる
より、目の前の生身の人間の眼を見つめ息吹を感
じながら話せ、語れ！◆私が深く交友しているか
けがえのない友人たちは、必ず面と向かって話を
する、信用が置ける人たちばかりだ。◆反論大歓
迎！大いに受けて立ちますよ！



◆連載で、イムジン河に続いて歌シリーズ第二弾を起筆する。今回は誰もがよく知っている「幸せなら手をたたこう」の秘話。◆どうも、私の述べたい内容には偏りがある。戦争にまつわるもの、歌に関するもの、民族に関わるものなどだ。◆前回、イルカは鳴き声のみで共通の意思疎通ができると述べた。人間を超えている。◆しかし、私は人間だって言葉を超えてつながれる意思疎通の方法があると思う。それが音楽だ。世界の音楽に耳を傾けると、言語を超えて感動する何かがある。◆学生時代、私は勉強もあまりしないで、クラシックに傾倒した時があった。バッハやベートーベンを始め、フォークソングやグループサウンドに青春の喜怒哀楽を体験した、輝くような青春時代の想い出がある。◆今回、BS放送の特集で、「幸せなら手をたたこう」の歌が生まれるまでの話を知った。番組の中でも言っていた。坂本九ちゃんの代表的持ち歌だから、永六輔と中村八大のコンビで生まれた曲だろうと誰もが思っていただろう。◆でも、全く違った。この誰もが知っている、単純で楽しい曲が生まれるまでには、太平洋戦争の後遺症ともいえる、苦い民族間の体験が元になっているのだ。曲のハッピーな感じとは似ても似つかない、悲しい戦争の歴史が秘められていたことを知って、私は信じられない気持ちでいっぱいだった。◆また、この歌詞がズブの素人の作ったものであるにも拘わらず、いつの間にか独り歩きをして、世界中で歌われるようになった

ことも初めて知って驚いた。◆まさに私が言いたいのは、イルカと同じ、人類も万国共通の音楽言語を持つている、ということである。古今、世界中に流布した音楽は沢山ある。洋楽、邦楽、民族音楽、それを味わうことによって私たちは世界の人びとを理解し、彼らと交流し、平和を維持する大切な方法として、育んできた。◆本論に入ろう。実はこの話の発端は、一九五九年、早稲田大学、法学部に学ぶ、木村利人（きむらりひと）が、YMCAの福祉ボランティアとしてフィリピンの農村復興のために二か月間滞在をするとところから始まる。利人なんてドイツ語みたいな名前だろう。父親がドイツ文学に傾倒していて、Right、英語で言えばRight（ひかり）という文字を漢字に当てはめて利人としたのだ。子どもは親のつけた名前を拒めないものだ。（続く）



孤児院①

◆軍国主義華やかな時代でした。今でしたら、養護施設というのがありましてね、そこから学校にもやってくれます。努力する子は高校にもやってくれます。どうかすると皆で力を合わせて、奨学基金などを作って大学にもやってくれる制度もあるようです。◆僕の子供の頃にはそのようなものはなくて、養護施設すらありませんでした。そのものずばり孤児院という所にほうり込まれました。◆こういう者たちは十五才まで養って、少年志願兵にでもすればカタがつくんだから、親がなくても構わない。兵隊にする人間になまじ学問を与えることは余計である、というわけで学校にもやってもらえませんでした。今ではとても信じられませんが。◆そういう時代があったわけですね。今の児童福祉から考えますと想像もできませんけれどね。子ども的人格を守ろうという「児童憲章」ができたのも戦後でございます。児童福祉というのは無いと同じだったのです。そういう少年時代に、僕は満九才になりました。◆あと早くお話ししてしまいますと、僕はこういう境遇になつて、立派に生きてゆくならよかったのですけれども、とても悪い少年になっていったのです。◆どこへ行っても暴れ者で困られました。うちではとても手に負えないという

ことで、あちらこちらへと回されました。ここで問題を起こすとこっちへやられ、あっちへやられという風でした。◆こうして段々上のランクの施設に入れられたのです。段々厳しいところへ行くわけです。最初は単なる孤児院だったのにこっちへ行くとちよつと厳しくなる。こっちへ行くと窓に鍵がかかったり、格子がはまつたりします。こっちへ行くと塀が高くなる。段々上がって行くわけです。あの世界の一種の出世コースではないかなどといわれていました。(笑い) (続く)



◆この煩惱の根本を残りなく滅ぼし尽くし、すべての執着を離れば人間の苦しみもなくなる。これを苦しみを滅ぼす真理（滅諦）という。◆この苦しみを滅ぼし尽くした境地に入るには、八つの正しい道（八正道）を修めなければならぬ。八つの正しい道というのは、正しい見解、正しい思い、正しいことば、正しい行い、正しい生活、正しい努力、正しい記憶、正しい心の統一である。これらの八つは欲望を滅ぼすための正しい道の真（道諦）といわれる。◆これらの真理を人はしっかりと身につけなければならぬ。というのは、この世は苦しみに満ちていて、この苦しみから逃れようとする者はだれでも煩惱を断ち切らなければならぬからである。煩惱と苦しみがなくなつた境地は、さとりによつてのみ到達し得る。さとりはこの八つの正しい道によつてのみ達し得られる。

「パーリ『律蔵』「小品」より」

◎苦しみをなくすための八つの道

◆仏教では、苦諦・集諦・滅諦・道諦という四つの真理が説かれています。◆それらのうち、煩惱と苦しみがなくなつたブツダの境地のことを「滅諦」といいます。これが目指すべき境地であるわけですが、これを実現するためには、八正道という八つの正しい道を実践しなければなりません。そして、この八正道の内容こそが「道諦」な

のです。◆さて、煩惱や苦しみを簡単になくすことができるのでしょうか。煩惱や苦しみをなくすということは、まず、それをありのままに受けとめ、そして乗り越えることといつてよいでしょう。そのためには、正しい見解を持つこと（正見）、正しい思いを持つこと（正思惟）、正しい言葉を語ること（正語）、正しい行いをする（正業）、正しい生活を送ること（正命）、正しい努力をすること（正精進）、正しい記憶を保つこと（正念）、正しい心の統一を行うこと（正定）が必要だと説かれています。◆そのなかでもとくに正見、すなわち「正しい見解をもつこと」に重きがおかれます。「見解をもつ」とは、さまざまな事柄を「見て」判断するということです。もちろん、判断される対象には、善いことも悪いこともあるでしょう。◆仏教においては「四つの真理」、つまり、あるがままの現実を直視するということが基本となっています。それが、煩惱や苦しみを乗り越えるための第一歩となるからです。



四月の行事予定

- ハザード会 三日(日)
- 文芸クラブ 二十一日(木)
- おみがき・写真クラブ 二十三日(土)
- 永代経・中富正海師 二十九日(金)

今月の掲示板

腕が上がらない 熱が出た
 ワクチン接種のあかし
 頭が上がらない 念仏が出た
 如来摂取のあかし

訃報

- 橋本法義さん 小茂井町 享年九十四才
- 堀田志ま子さん 三和町 享年八十九才
- 鷲尾良雄さん 三和町 享年百才

◆ハザード通信第二号を付録にします。お読みください

◆腕も上がるし熱も出ず、あかしがないあたし

いずみのほitori(編集後記)

◆編集後記を標題のように改題します。ロシア民謡に「いずみのほとり」という微笑ましい歌があります。ダークダックスが歌っていました。ウクライナもロシアも同じ民族で血縁も多い。なぜ、戦争をせねばならないのでしょうか？ これは人ごとではありません。私達の心の中でも、善玉と悪玉が頻繁に戦っていますよね。心の統一は釈尊の教えの中でも最も大切なもの一つです。ここでの統一とは平和ということと同義です。仏教の教えの第一は「汝、殺すなかれ」ですから。

◆何とやることでしょうか！十一年経った今でも、大震災の余震とは！新幹線は脱線、道路はズタズタ、お店はぐちゃぐちゃ……。ハザード会では五月、被災地訪問を計画していました。四月に下見の予定でしたが、すべて延期しました。でも決して諦めません。じつと我慢して機会をうかがっています。

◆三和交差点のピオラが今咲き乱れています。藁のベッドに守られて、春の訪れを誰よりも早く知らせてくれます。珍しい小鳥の鳴き声を聞きました。「ピース・ピース」と鳴いているようです。



T.Kさんのカットです